

キャラクター名
宮鷹 菊華 (みやおう きっか)

プレイヤー名

シンドローム	バロール		ワークス	UGNチルドレンC	カヴァー	UGNチルドレン
	バロール					
オプション			年齢	15	性別	女性
覚醒	素体	衝動	飢餓	初期侵食率	35 %	
出自	天涯孤独	経験	純粋培養	邂逅	師匠：鷹栖英司	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	31
肉体	0	0	1			1	行動値	13
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	13
精神	4	1	0		4	9	戦闘移動	18
社会	2	0	0			2	全力移動	36

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	5		交渉		
回避	1		知覚			意志	1		調達	2	
運転：			芸術：			知識：			情報：UGN	3	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
監視の黒	R C	14r+5		12		コンセ+鉄槌 (12) +魔眼 コスト4
監視の黒@100	R C	18r+5		14		コンセ+鉄槌 (14) +魔眼 コスト4
歪曲の黒	R C	17r+5		12		コンセ+鉄槌 (12) +魔眼+黒星 コスト6
歪曲の黒@100	R C	22r+5		14		コンセ+鉄槌 (14) +魔眼+黒星 コスト6

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ：UGN幹部	
思い出の一品	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
実験体<ロストナンバー>	P	N		
鷹栖 英司	P 尊敬	N 不安		
青澄 陽夜子	P 誠意	N 疎外感		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 8 残り財産P: 5

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
コンセントレイト：バロール	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果： C値を-LV(下限値7)								
黒の鉄槌	6	1	メジャー	視界	-	対決	-	
効果： 【RC】 攻撃力LVx2+2の射撃攻撃を行う。同エンゲージ不可								
黒の咆哮	5	4	メジャー	-	-	対決	80%	
効果： 【シンドローム】 組み合わせた攻撃の攻撃力を+LVx4、判定ダイス-2								
紡ぎの魔眼	5	1	オート	至近	自身	自動	-	
効果： 判定ダイス+LV個、1ラウンド1回								
黒星の門	2	2	メジャー	-	-	-	ピュア	
効果： 【シンドローム】 同エンゲージ不可攻撃を同エンゲージに適用。判定ダイス+LV+1個								
孤独の魔眼	1	4	オート	視界	-	自動	-	
効果： 自分を対象に含む「対象：範囲」または「対象：範囲（選択）」の対象を自分一人に変更。1シナリオLV回								
刻の魔術師	★	-	メジャー	至近	効果参照	自動	-	
効果： 物体の周囲を流れる時間を操作することで、その物体に長い年月を過ごさせるエフェクト								
屑鉄の橋	★	-	メジャー	視界	効果参照	自動	-	
効果： 重力を操り、スクラップやガラクタなどを集め、大きな足場を構築するエフェクト								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

物心ついたときからUGNに所属していた、身寄りのない純粋培養チルドレン。
現在はUGN日本支部に所属している。
RCの素質があったため、幼少期は実験体として扱われており、昔のことはあまり覚えていない。
本人はそのことを特に気にすることもなく、漠然と残る実験の辛い記憶も「それが普通」と認識してしまうほど、疑うことを知らない。

UGNチルドレンになってからはUGN内の人と関わる機会が増えたためか、コミュニケーション力は発達してきたようだ。
わからないことはわからない、興味がないものは興味が無い、とストレートに表現するが、聞き、考える習慣は割とついている。
UGNの任務を行うことに異論はなく命令も聞かぬが、「力のない一般人を守らなければならない」理由を見出せずにやや反発心覚えることも。
エージェントである鷹栖英司（「Venomous Hate」NPC）に面倒を見てもらっており、恩義を感じているし、割と懐いている。
（好意という自覚があるかどうかはともかく）
苗字が一文字同じことも、実は割と気に入っている。

オーヴァード以外と接する機会が圧倒的に少ないため、所謂一般常識にはやや疎い。
ただし教えたことは吸収していくので、興味さえ持てばUGN以外の外の世界にも目を向けるかもしれない。
先日の任務で覚醒したてのオーヴァードと出会い、自分と違う「普通」の存在を意識し始めている。

戦闘スタイルはRC型。
本人の素質と実験体としての経験により、生み出した重力球を巧みに操り敵を押し潰す。
肥大化した重力球は一気に収縮し、黒い花弁のように弾けて戦場を彩る。